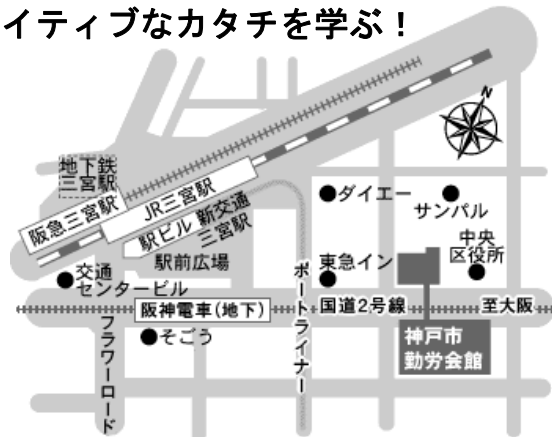


喜びの紛争解決方法とは！

メディエーションというクリエイティブなカタチを学ぶ！

日時：平成22年7月13日（火）
時間 午後6時から8時
場所：神戸市勤労会館 405号室
神戸市中央区雲井通5-1-2
電話 078-232-1881
会費：¥2,000円
定員：50名（先着順）



「上階の子供の足音がうるさい」「となりの猫がベランダづたいに入ってくる」
これらの相談を受けたとき、みなさんはどんな対応をしていますか？

一方、「自分は絨毯を敷き気を使っているのに 下の人に苦情をいわれた」
「ペットが行かないようにしたいのに、隣の人がベランダに食べ物を出している。」・・・

今回、日管協では、三宮にて、日本メディエーションセンターから、講師を派遣していただき、
メディエーション入門講座を行います。

興味のある方は、ふるって参加してください。

受講しますと、人生観が変わります。

- ・裁判では、過去の事実に対して、WIN-LOSという認定がなされます。
- ・それに対して、メディエーションでは、未来に向けて、当事者がどういった解決を本当は望んでいるのかということ、 「WIN-WIN」という発想で探っていきます。
- ・裁判では、過去の事実関係・証拠から、法律を元に判断されます。これから、将来に対してどうしていくかという紛争相手に対する要求と、当事者が本当に望んでいる解決とは、どうしてもズレが発生することが多いことです。メディエーションでは、話し合いをするときの基本的な考え方として、「常に前向き＝ポジティブ(positive)の姿勢が大事」であることを学びます。
- ・今回はみなさんと一緒にコミュニケーションの仕組みを学ぶことを通し、メディエーションという相談などの通常業務に結びつく、凹まないクリエイティブな問題解決方法を講演していただきます。

お申し込みはFAXで・・・Fax0798-42-1033 (電話 0798-47-8181 トマトホーム 西岡)

-----喜びの紛争解決方法とは！ メディエーションとは！7/13参加申込書-----

会社名

TEL

FAX

氏名

氏名

参加費用二千円は当日持参願います。

凹まない姿勢での紛争解決のしかた・・・・・・・・

メデューションとは

・・・・・・・・ADR（裁判外紛争解決手法）

2010年6月14日発行

日本賃貸住宅管理協会

兵庫支部 副支部長

西岡 儀和

メデューションとは、裁判外紛争解決手法である。過去に拘らず、将来を見据えて丸く収めるのは誰もが望むこと。その為には、裁判よりは、メデューションという別のやり方があることを学んで、解決する方が、よっぽど建設的である。

・ADR促進法が平成19年4月1日に施行されている。これは、**裁判外紛争解決手続きの利用促進に関する法律**として、法務大臣の認証を受けて、時効が中断する効果があります。

・メデューションの**WIN-WIN**という発想がすばらしい。

実定法にとらわれず、非公開で利害関係者の全員が参加して行われ、結論に対しては、債務名義（法的な強制力が無い）にならないという特徴があります。

利害関係者が、お互いの立場・状況を話し合い、理解しあう。お互いに相手の出した意見に一切文句を言わず、前向きにどんどん付け加えていくという、発想をポジティブ（肯定的）という形を押し進めていく訳です。

・人は、それぞれ、ある出来事に対して、みんな感じ方が違う訳です。それを前提として、混沌としている出来事に対する各当事者の思い＝各自の判断とか感情と、客観的な事実とは、分けて、整理して、理解するところから始めます。

・**裁判**では、過去の事実に対して、**WIN-LOS**という認定がなされます。

それに対して、メデューションでは、未来に向けて、当事者がどういった解決を本当は望んでいるのかということ**WIN-WIN**という発想で探っていきます。

・紛争相手に対する要求と、当事者が本当に望んでいる解決とは、どうしてもズレが発生することが、ままあります。

・この場合、問題が発生してから、解決していくプロセスでの重要なポイントは、被害者の意識からの脱却＝受け身から積極的な意識への発想の転換です。

当事者の意識を、ポジティブな発想への誘導が、とても大切ではと思います。

こういった、発想の転換は、おのおの当事者の人生観、生き方にも影響するものであり、

メデューションという分野は、とても奥が深いものです。

以前受講した3日間の基礎講座では、半日をこのポジティブな発想に関して裂いていました。たとえば、セミナー会場に着くまでの道のりで、

1 楽しく、うれしく思った出来事

2 不快で、イヤだった出来事

を、それぞれ箇条書きにしてください。

という演習がありました。

1の楽しく、うれしく思ったことという出来事が、努力して思い出そうとしても、なかなか出てこない。しかし、2の不快なことは、努力せずして、たくさん出てくる。

良いトコ探し＝ポジティブに生きるには、前向きに生きようという発想の転換という「努力」がいかに大切かということがこの演習で判ります。

こういう**発想の転換**で、物事の解決策を前向きに考える習慣を身に付けると、いろんな選択肢が出てきます。このセミナーで、凹まない問題解決の方法を学んで見ませんか？